

科目名		授業形態	担当教員名	
基礎視能矯正学Ⅱ		講義	山 寄 統 子	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
本科目では斜視・弱視を評価する上で重要な検査である視能検査の目的と方法及び評価などについて基本的知識を理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
①各視能検査の目的と方法を説明することができる。 ②検査結果から固視・眼位・両眼視の状態を評価できる。				
授業計画				
回	内容			
1	固視検査（検査の目的、角膜反射による固視検査、両眼性固視検査）			
2	固視検査（直像鏡による固視検査、その他の固視検査）			
3	単眼性眼位検査（検査の目的、各検査の手順）			
4	単眼性眼位検査（各検査の手順・結果の評価）			
5	両眼性眼位検査（角膜反射による方法）			
6	両眼性眼位検査（遮閉試験）			
7	両眼性眼位検査（プリズム遮閉試験）			
8	両眼性眼位検査（Maddox杆を用いる方法）			
9	両眼性眼位検査（回旋偏位の測定方法）			
10	大型弱視鏡検査（測定原理、検査の目的、他覚的斜視角検査）			
11	大型弱視鏡検査（自覚的斜視角検査、網膜対応検査）			
12	大型弱視鏡検査（融像検査、立体視検査）			
13	まとめ（固視検査・単眼性眼位検査）			
14	まとめ（両眼性眼位検査）			
15	まとめ（大型弱視鏡検査）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	定期試験で評価する。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
視能学 第3版		小林義治 他編	文光堂	
眼科検査ガイド 第3版		根木昭 監修	文光堂	
視能学エキスパート 視能訓練学 第2版		若山曉美 他編	医学書院	
視能矯正学 改訂第3版		丸尾敏夫 編	金原出版	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載				
備考				